



LD等発達障害児・者親の会

「けやき」機関紙

第128号

2023年3月発行

発行者・代表 廣瀬登士子

けやきホームページ URL [http:// keyakitokyo.web.fc2.com/](http://keyakitokyo.web.fc2.com/)

2023年度総会のご案内

新型コロナウイルスの影響により、2021年よりメーリングリストを利用した総会を続けて参りましたが、状況も少しずつ落ち着きを取り戻しつつありますので、今年度は対面で開催いたします。

年度の始まりとなる大事な行事になりますので、役員一同、力を合わせて準備しています。当日は会員更新手続きや会員交流も予定しておりますので、ご多用中とは存じますが、ぜひご出席ください。皆様のお顔を拝見できれば、とても嬉しく思います。

なお、会員更新手続きの際には、同封の「会員更新申込書」と年会費（3,000円）をご持参くださいますようお願いいたします。

日時： 2023年4月23日（日） 14：00～16：15
（会場：13：40）

場所： 多摩交流センター 第2会議室
府中市寿町1-5-1 府中駅北第2庁舎6階
（京王線「府中駅」北口から徒歩5分、JR南武線・武蔵野線
「府中本町駅」から徒歩15分）

内容：	（1）会員更新／入会手続き	13：40～14：00
	（2）総会議事	14：00～15：00
	（3）会員交流	15：00～16：00
	（4）閉会・諸連絡	16：00～16：15

2020 年度年間報告



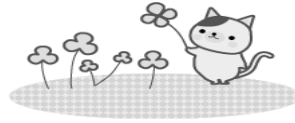
その時の感染状況に合わせ、対面とオンラインの両方で活動をしてきましたが、徐々に直接皆様のお顔を拝見しながら色々なお話ができる機会が増えて参りました。嬉しいことです。自主グループ「ポーレポーレ」も、ボランティアの方のお力を借りながら、コツコツとよい活動を続けています。来年度は色々な場所にお出かけができるといいですね。

皆様には今年度も会の活動を温かくご支援いただき、ありがとうございました。

<2022年4月～2023年3月の活動>

4月11日(月)～18日(月)	2022年度総会	メーリングリスト利用
4月23日(土)	4月例会	多摩交流センター
5月8日(日)	東京LD・総会	三軒茶屋らびらす
5月17日(火)	東京LD・都との意見交換会 (2021年度分)	東京都庁第二本庁舎
5月22日(日)	5月例会	多摩交流センター
6月25日(土)	6月例会	多摩交流センター
6月29日(水)	都委託「SST」に関する意見交換	オンライン(ZOOM)
7月21日(水)	機関紙発行	会長自宅
7月31日(日)	7月例会	オンライン(ZOOM)
8月21日(日)	東京LD・要望書打合せ	オンライン(ZOOM)
9月25日(日)	9月例会	多摩交流センター
10月29日(土)	10月例会	多摩交流センター
11月27日(日)	11月例会	オンライン(ZOOM)
12月1日(水)	東京LD・要望書送付	
12月18日(日)	12月例会	オンライン(ZOOM)
1月22日(日)	1月例会	オンライン(ZOOM)
1月24日(火)	東京LD・都との意見交換会 (2022年度分)	東京都庁第二本庁舎
2月26日(日)	2月例会	多摩交流センター
3月26日(日)	3月例会	多摩交流センター

ポーレポーレ活動報告



今年のポーレポーレの活動もオンラインで始まりましたが、後半は数回対面で集会を開くことができました。やはり互いの顔を見て話し合える機会は貴重なものと思います。来年度は以前のような活動が徐々に再開できると良いですね。8月からの活動をボランティアの方が以下のようにお知らせくださいました。

●2022年 8月 7日(日) オンライン活動、メンバー6名の参加

今回も近況を報告し合いました。お仕事の話、お出かけしたこと(静岡、スカイツリー、映画、遊園、野球場など)、お盆休みの話、趣味の話(ゲーム、動画)などをしました。お仕事で作っているブルーベリーの写真や、スカイツリーの写真を見ることができ、お話をしていたことをさらに知ることができ、とても良かったです。後半は、「暑い日に食べたい食べ物ランキング」ベスト10を当てるクイズをしました。

●2022年 9月11日(日) オンライン活動、メンバー7名の参加

今回も近況を報告し合いました。お仕事の話、お出かけしたこと(国分寺、岡山・四国の旅行など)、検定の話、生活の話、これからの楽しみにしている予定などを話しました。久しぶりの参加者もあって、とても楽しかったです。

●2022年 10月 9日(日) 国立市福祉会館小会議室、メンバー9名の参加

久しぶりの集会で楽しかったと思います。

●2022年 11月13日(日) 国立市スポセン集会室AB、メンバー6名の参加

ボランティアさんは不参加でしたが、メンバーで話が盛り上がり、おみやげ交換するなどして、楽しかったようです。

●2022年 12月11日(日) オンライン活動、メンバー6名の参加

今回も近況を報告し合いました。お仕事の話、お出かけしたこと(名古屋、奥多摩など)、資格の話、生活の話、趣味の話などを話しました。オンラインは3か月ぶりです。いろいろとお話できました。

●2023年 1月 8日(日) オンライン活動、メンバー5名の参加

今回も前半は、近況を報告し合いました。年末年始の話、今年やってみたいことの話などを話しました。後半は、好きな餅の食べ方ランキングトップ10を当てるクイズをしました。10位、9位、6位を当てるのが難しかったですね。

●2023年 2月12日(日) 国立市スポセン集会室C、メンバー9名の参加

近況報告では仕事の話、就職活動の話、一昨日の雪の事についての話、趣味(本、ゲーム)、テレビ番組(アニメ、旅番組等)、お出掛け(ライブ、神社のお参り、商業施設、鉄道模型フェスタ)の話等が出ました。皆さんも充実しているなど感じ、また就職活動や一昨日の雪で苦労した人も沢山居たなど感じました。近況報告の後は、お菓子を頂いたり、雑談をしたりしました。

2022（令和4）年度東京都との意見交換会 報告

日時： 2023（令和5）年1月24日（火）13：30～16：45

会場： 都庁第二本庁舎31階 特別会議室27

参加： けやき3名、にんじん村3名、ルピナス3名 計9名

福祉保健局と住宅政策本部、教育庁、産業労働局の順に各局1時間ずつ、要望項目に対するご回答をいただいた後に質疑応答を行いました。今年度一杯で「けやき」は東京LDを退会しますので、このような機会も最後になります。何年もの間、都の様々な施策について親としての意見をお伝えできる機会をいただけたことに、改めて感謝の気持ちで一杯になりました。要望書作成等でご協力くださいました会員の皆様にも心よりお礼申し上げます。

要望項目回答と質疑応答は、後日「けやき」のHPに掲載いたしますので、どうぞご覧ください。

《 参加者の感想 》

今回は意見交換会にてルピナスさんから具体的な達成率や数字についての質問が出され、私ははっとさせられました。上げる要望を実際に施行するのは各市町村であり、都の立場の多くは市町村への周知徹底、奨励、教育などの監督的なものと理解してきましたが、確かに、都に実施結果の検証をして頂き、それを市町村間で共有することで、実施状況にばらつきがある現状が改善されていくのではないかと思います。ルピナスさんの若い力に感心しました。

(T)

二十数年前、当時の会長から知恵の遅れは無いが読み書きに困まっているLDの子供たちが多数いるのを都に知って貰うために多くの会員参加が必要とお話があり要望書回答に初めて参加しました。その後、発達障害者支援法が成立し翌々年に障害者自立支援法、追って障害者総合福祉法が成立し施行されました。「措置制度」から「支援費制度」へ大きく転回する間に福祉サービスから漏れた者達がいるのを知って貰いたく、最後の機会になるので何年かぶりに回答に参加しました。

学校を卒業してからでないかと就労支援に繋がらないので、[教育庁][労働局][保健福祉局]の3つが繋がって欲しいと毎年揚げてきました。労働局の方が教育庁や保健福祉局に問い合わせでご回答頂けていると知り、ゆっくりですが変わってきていると感じました。Wingで行ったように、学生から間を空けず職に就き社会人となり支援に繋がることを願います。

(H)

親の会に入って良かったこと



子どもが大学を中途退学した時に、この先一体どうしたらいいのか全く見当がつかなくなり、同じような状況の人はどうしているのだろうかと情報を求めて親の会に入りました。例会で様々な方のお話を聞いていただいてアドバイスを貰ったり、勉強会や要望書活動等で知識や情報をいただくうちに、少しずつ子どもを見る視点が変わっていくと同時に、凝り固まっていた私自身の考えも柔軟になっていったように思います。一人で右往左往しているだけでは、決して得られなかったものがたくさんありました。抱え込んでいたモヤモヤを共通のものとして語り合い、知恵を出し合いながらよりよい道を探していく場所である親の会は、心の拠り所の一つと言えるかもしれません。(TH)

息子が高校生の頃から参加させていただいて、今年で10年ほどになります。息子は当事者会に参加することを毎月楽しみにしています。当事者会は心穏やかに過ごすことのできる時間のようでありがたいです。親にとっては、数々の支援策や打開策があることを学ぶことができる場所で、先輩方の経験談や勉強会、講演会などを見聞きしながら、孤独感から救われることができました。子どもが抱える障害や環境はそれぞれ違うので、会員の体験がそのまま自分の事例の解決策とはならないものの、何かの瞬間にヒントとなることも多く、これも家族会の良さ感謝しています。(TM)

子供が療育を受けている頃、親同士でしつけや学習面の悩みを控室で話しをしながら待つて居て悩んでいるのは1人ではないと心強く思える時でした。その後、子供は情緒障害学級に入り、親達が会うのは保護者会ぐらいで日頃の悩みを話す場が減り私が不安になりました。知人の知っている人がLDの親の会に入っていると聞き調べ問い合わせると例会に参加するお誘いがありました。例会には多数の参加者がありグループ分けした中のお母さんから「今度、勉強会があるから来てみない」と声をかけ頂き入会のきっかけになりました。講演も勉強になり、我が子より大きいお子さんのお母さんから経験したお話を聞いたのが何より良かったです。(H)

3歳児検診で「ゆっくり育つお子さんですよ」と、医師から優しく指示を受けていたにもかかわらず、幼稚園（年中児）に入園して、「皆と一緒にできない」ことに落ち込んでいた。その頃、知り合いに誘われて入会した「けやき」で、先輩たちに我が子のことを話し、頷きながら聴いてくれた感動が忘れられない。その後も、例会や地域グループ等で、息子のできないところだけでなく、できるようになったことも聴いてもらううちに、私の中で「自慢の息子」になっていった。先輩達には呆れられていたが、息子自慢をさせてもらったおかげで、心に余裕を持つことができた。「けやき」で私自身を育ててもらったと思っている。(MS)

【仲間・支援者と出会い、共に活動できたこと】

会が発足して今年で35年がたちました。

当時小学生だった子どもたちも中年になって(笑)元気に過ごしていると思います。発足当時は、まだ制度もなく、わが子に悩みながら涙目で参加した人も、帰る時にはニッコリして「これで次の会まで元気に過ごせます」と声をかけて頂きました。「これが私たちの活動の原点ね」と会長と話したことを思い出します。

それぞれの子どもに対する悩みや対応は違って、心の奥底でつながってきたような・・・

親の会の活動や沢山の支援者・仲間との出会いは今後も私の人生の支えとなっていくと感じています。 (KN)

子どもの診断が「発達障害」という聞いたことがない言葉でした。インターネットで検索したり、書店で「発達障害」や「WISC-Ⅲ」についての専門書を購入したりしました。その中で、「けやき」という親の会を知りその講習会に何回か足を運び、藁をも掴むような状態で当会に入会しました。多くの先輩方の経験等のお話を聞かせていただいたのがとても勇気づけられました。進学や就職について紆余曲折ありましたが、親目線ではありますが今は平穏な暮らしが出来ていると思います。今後として『親なき後』が悩ましく、より一層個人個人の環境等によって対応が異なるためにとっても難しい問題になっていると感じています。それを解決するにあたり親の会の存在は必然だと考えています。 (MT)

私が「けやき」に入会したのは、子供が小学校低学年の頃です。ようやくメディアで「発達障がい」が取り上げられ始めた頃でした。当時はパソコンも無く、新聞の特集記事を読んで、うちとそっくりだと思い、その記事に載っていた全国LDにダメもとで手紙！を書いて送ったのです。3ヶ月位して忘れかけていた頃、有難いことに返事が届き「けやき」を紹介して頂いたのです。(奇跡のようです。)

それからは、まだ小学生だったこともあり、勉強や療育のこと、中学や高校進学のこと等たくさんのお話を対面で教えて頂きました。自分達で勉強会もたくさんしました。なにより、顔を合わせて話せる場があったことは、本当に有難いことでした。

高校の時には、たくさんの方々の支援をいただきながら、親どうしで連携して、就労に向けた準備教育も受け、もうすぐ三十路の今、元気に働いています。

コロナで会えない時期もありましたが、親どうしが気兼ねなく話せる場があることは、「親の会」に入って1番よかった点です。 (YA)



来年度以降のけやきの運営・活動について

以前よりお伝えして参りましたが、「けやき」は会員数の減少や高齢化により、会そのものが維持できるかどうかという状況です。昨年度に全国 LD 関連など渉外活動の一部を見直しましたが、役員それぞれの事情等も重なり、「けやき」の今後を再検討せざるを得なくなりました。そのため、来年度以降の運営や活動を、現在のものから大きく変えたいと考えています。変更点はたくさんありますので、同封の総会議案書とこれまでの例会議事録等も併せてご覧いただき、総会でご判断いただきたいのですが、特に会員の皆様に関係があると思われる点について、こちらでもお知らせいたします。

【会の運営】

- ◆ 役員の種類と仕事内容を見直し、減らす。また、役員はこれまで固定制・複数年任期であったが、当番（輪番）制・1年任期に変更し（再任は妨げない）、会員全員が順番に務める。
- ◆ 「例会担当係」（2名体制）を新設し、毎月交代で会員全員が担当する。

【活動（渉外関係）】

- ◆ 「にんじん村」「ルピナス」と協力して行ってきた要望書活動は、2023年3月末日までとし、「東京 LD 親の会連絡会」も退会する。

【ポーレポーレ】

- ◆ 来年度中にメンバー（保護者）間で、『再来年以降も「けやき」の自主グループとして活動する、もしくは「けやき」から独立し、別の会として活動する』を話し合ってください。けやきは「ポーレ」の決定を尊重する。

特に【会の運営】の部分については、これまでとは違って会員の皆さん全員が順番に係わっていただくこととなりますので、不安や不満を感じる方も多いかもかもしれません。けれども、「会」は相互扶助で成り立つものです。お互いに助け合う中から新たな絆も生まれるかもしれません。また、初めて役に就かれる場合には、経験者が気軽に相談に乗れるような体制づくりもして参ります。

「ポーレポーレ」は現在「けやき」内の自主グループですが、更に自由で充実したグループ活動をしていくためには今後どのような在り方がよいのか、来年度中にメンバーの皆さんで話し合ってくださいと思っています。

様々な変更により、「けやき」自体も手探りの状態になる可能性があります。混乱や上手くいかないことも多くなるかもしれませんが、その都度皆で話し合い、解決していきたいと思えます。親同士が気持ちを語り合い、共感できる場としての「けやき」がこれからも長く存続できるよう、皆様の一層のご理解とご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

会員更新手続きのお願い



更新手続きは4月例会（総会）と5月例会で受付けます。この2回の例会に都合がつかない場合は、下記口座への振り込みでも受け付けます。継続ご希望の方は、早めのお手続きをお願いいたします。

なお、振り込みで更新の場合は、「会員更新申込書」に必要事項をご記入の上、下記（4）宛てにお送りください。（郵送料はご負担いただくようお願いいたします。）

（1）会費振込先

振込口座：ゆうちょ銀行	記号：10160	番号：65362611
銀行コード：9900	店名・店番：018	（ゼロイチハチ）
預金種目：普通	口座番号：6536261	
LD親の会「けやき」	（エルディオヤノカイケヤキ）	

（2）年会費：3,000円 ※振込手数料はご負担ください

（3）手続き期限：5月31日（水）

（4）会員更新申込書送付先：〒183-0023 府中市宮町3-9-43
筒井 睦子

編集後記

新型コロナ対策としてのマスク着用について3月13日から基本的対処方針の変更で生活環境がどう変わるのでしょうか。メディアによるアンケート調査では多くの方がまだマスクを着用すると報道されています。季節柄、花粉症対策でマスクは必需品という方も多いことでしょう。子供が勤めている会社でも「個人の判断に委ねる」との事でしたが、「作業中はマスク着用を推奨する」との説明があったようです。

マスクがあると人の表情がよくわからないので、幼児期の成長への影響を懸念する学者もいらっしゃいます。

今後、どのような反応が起きるのでしょうか？

話は変わりますが、「マスク」と言えば1994年に公開された映画を思い出します。弱気な主人公は、拾った木製の仮面（マスク）を被り強靱な身体と超能力を持った魔人に変身し様々な事件を引き起こすコメディ映画です。最後には、本来の自分に自信を持ちそのマスクを捨てるという内容で、これには自己肯定感の必要性を考えさせられました。



（MT）